

枯れ松の方向指定伐倒に苦労

稚樹の圃場横にある枯れた松を伐倒しました。枝が落ちたりして危険だからです。しかし松の直径は40cm、高さは20m近くあります。これを指定の方向に倒します。掛かり木にならない方向が空いているのですが、他の樹木を痛めたくないで、あえて難しい方向を選択しました。

ロープと滑車、牽引具を駆使して望みましたが、見込み通りにはいかず、大変でした。



なんとか伐倒することが出来ました。方向はピンホール並でした。



恐れていた掛かり木になってしまいました。



このマツです。



重心方向が手前で苦労

倒れをゆっくりとするため、ロープコントロールしたことがあだになり、返って掛かり木を誘発。反省です。